

長野3校の取組を特殊教育学会で発表しました！



発表後の集合写真！



多くの方が長野3校の取組に興味関心



シンポジウムは満員御礼！



全国の先生方、教育委員会の方、研究者の皆さまにご参加いただきました！

2026年9月19日（土）～21日（月）@神戸国際会議場

皆さまから寄せられたご質問・ご感想・ご意見

- ・学校を超えてどのように連携して取り組んでいるのか？
- ・各校の教師が思いを共有していくのに何が必要か？
- ・これから同じような取組をしたい。まず手始めに何から進めるとよいか？
- ・柔軟な教育課程とは何か？
- ・インクルーシブな学校運営とは？
- ・事業後の見通しは？
- ・協働担任の先生方が具体的にどのように連携しているか？
- ・協働担任×交流籍の取り組みは国立附属では初。学校が近い附属学校が多いので、ぜひ附属向けにも発信してほしい。
- ・ぜひ自分たちの地域の取り組みに活かしたい。
- ・これからも発信をして、先進的な事例を教えてください。
- ・公開研究会、ぜひ行かせてください！（多数）。

全国的にもインクルーシブ教育の取組が広がる中、長野3校で積み重ねてきた実践に、多くの関心が寄せられました。

日々の授業や学校間の連携、交流籍・協働担任制など、先生方が取り組んできた一つ一つが、これからのインクルーシブな学校づくりを考える上で大切な実践になっていることを改めて実感しました。これからも、子どもたちの姿を大切にしながら、3校で実践を積み重ねていきたいと思っております！！